

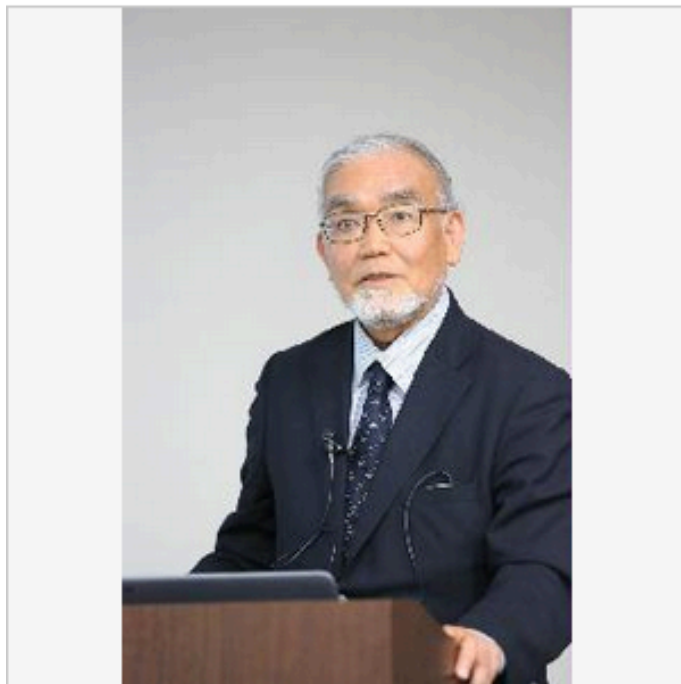
〈プレスセミナーレポート〉“こんにやくセラミド”の経口摂取によるバリア機能の強化を確認 肌のバリア機能の重要性と“こんにやくセラミド”の経口摂取の可能性 セラミド研究の第一人者 五十嵐靖之先生、美肌のスペシャリスト 慶田朋子先生が登壇

2018.10.11 10:17

ツイート

おすすめ 0

メッセージ登録



講演中の五十嵐先生 [【拡大】](#)



株式会社ダイセル(本社：大阪市北区、社長：札幌操)は、10月3日(水)、ベルサール東京日本橋(東京・中央区)にて、肌のバリア機能の重要性と自社で展開しているこんにやく芋由来のセラミドについてのプレスセミナー『肌のバリア機能の重要性と“こんにやくセラミド”の可能性』を開催いたしました。

当日は、セラミド研究の第一人者、北海道大学名誉教授で、セラミド研究会会長でもある理学博士の五十嵐靖之先生より、「いま注目されるセラミドの多様な生理機能とセラミドの経口摂取の可能性」についてお話しいただきました。また、美肌のスペシャリストである、銀座ケイスキンクリニック院長、医学博士の慶田朋子先生より、「肌のバリア機能の重要性とセラミドの可能性」についてご説明していただきました。そして、株式会社ダイセル 研究開発本部 向井克之(理学博士)より「研究レポート」と題し、こんにやくセラミドのこれまでの研究結果を報告いたしました。